

# 2月の消防広報重点事項

発行 令和7年1月10日  
盛岡市危機管理防災課  
編集 盛岡中央消防署

## 令和6年の火災・救急の状況について

### 1 火災の状況

令和6年中の盛岡市における火災件数は41件で、前年に比べ2件増加しています。また、火災による死者数は3人で、前年に比べて3人減少しています。

火災原因の上位は、「放火・放火の疑い」、「たばこ」、「ストーブ」及び「電灯等の配線」となっています。

	令和6年	令和5年	比較増減
火災件数	41	39	+2
死者	3	6	-3
負傷者	8	15	-7

令和6年				令和5年			
火災原因		件数	割合(%)	火災原因		件数	割合(%)
第1位	放火・放火の疑い	6	14.6	第1位	たばこ	3	7.7
第2位	たばこ	4	9.8	第1位	ストーブ	3	7.7
第3位	ストーブ	3	7.3	第1位	電灯等の配線	3	7.7
第3位	電灯等の配線	3	7.3	第1位	配線器具	3	7.7

### 2 救急の状況

令和6年中の盛岡市における救急出動件数は13,555件で、前年に比べ227件増加しています。

また、救急搬送人員は12,576人で、前年に比べ182人増加しています。

	令和6年	令和5年	比較増減
救急出動件数	13,555	13,328	+227
救急搬送人員	12,576	12,394	+182

### 3 過去5年間の火災件数及び救急出動件数の推移

	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
火災件数	30	49	30	39	41
救急出動件数	10,885	11,566	12,558	13,328	13,555

## 地震火災を防ぐポイント

### ① 事前の対策

- 住まいの耐震性を確保しましょう。
- 家具等の転倒防止対策（固定）を行いましょよう。
- 感震ブレーカーを設置しましょう。
- ストープ等の暖房機器の周辺は整理整頓し、可燃物を近くに置かないようにしましょう。
- 住宅用消火器等を設置し、使用方法について確認しましょう。
- 住宅用火災警報器を設置しましょう。



### ② 地震直後の行動

- 停電中は電気器具のスイッチを切るとともに、電源プラグをコンセントから抜きましょよう。
- 避難するときはブレーカーを落としましょよう。
- 石油ストーブや石油ファンヒーターからの油漏れの有無を確認しましょよう。

### ③ 地震発生からしばらくして

- ガス機器、電気器具及び石油器具の使用を再開するときは、機器に破損がないこと、近くに燃えやすいものがないことを確認しましょよう。
- 再通電後は、しばらく電気器具に異常がないか、煙や臭いに注意を払いましょよう。

### ④ 日頃からの対策

- 消防団や、自主防災組織等へ参加しましょよう。
- 地域の防災訓練へ参加するなどし、発災時の対応要領の習熟を図りましょよう。

## 令和6年12月中の火災1件の内訳

12月4日 上田四丁目 校舎1棟 部分焼